

創立90周年にあたって

本校は、昭和9年(1934年)に地域の教育に対する大きな期待をになって清水実科女学校として開校し、昭和23年(1948年)の学制改革により北海道清水高等学校となりました。その後、昭和24年(1949年)の全日制普通科の設置、昭和39年(1964年)の酪農科の設置、平成9年(1997年)の総合学科への学科転換など、様々な変遷を経て今日に至っています。



母校の歴史と役割を誇りに



造性あふれる人材の育成に努めてきました。現在は、社会創造系列、科学技術系列、食品ビジネス系列、保健福祉系列の4系列を有する北海道初の総合学科の高等学校として、生徒一人ひとりの個性を伸ばすため、少人数指導やチームティーチングによる授業の実施や多様な科目選択が可能な教育課程の編成など、きめ細かな教育活動を展開しています。



たしてきた役割をあらためて認識していただければ幸いです。これからも清水高生としての誇りを持ち、今後の人生をしっかりと歩いてほしいと願っております。

この間、本校の卒業生は13,300余名に及び、地元清水町はじめ、道内外の様々な分野で活躍されています。本校は、西に日高山脈、東に十勝平野を臨む雄大な自然環境のもと、長年にわたって、心豊かで、知性と創



本校は、今年で創立90周年を迎えました。9月19日に創立90周年を記念して講演会を実施するにあたって、生徒の皆さんには、本校の歴史やその姿、本校がこれまで果

